

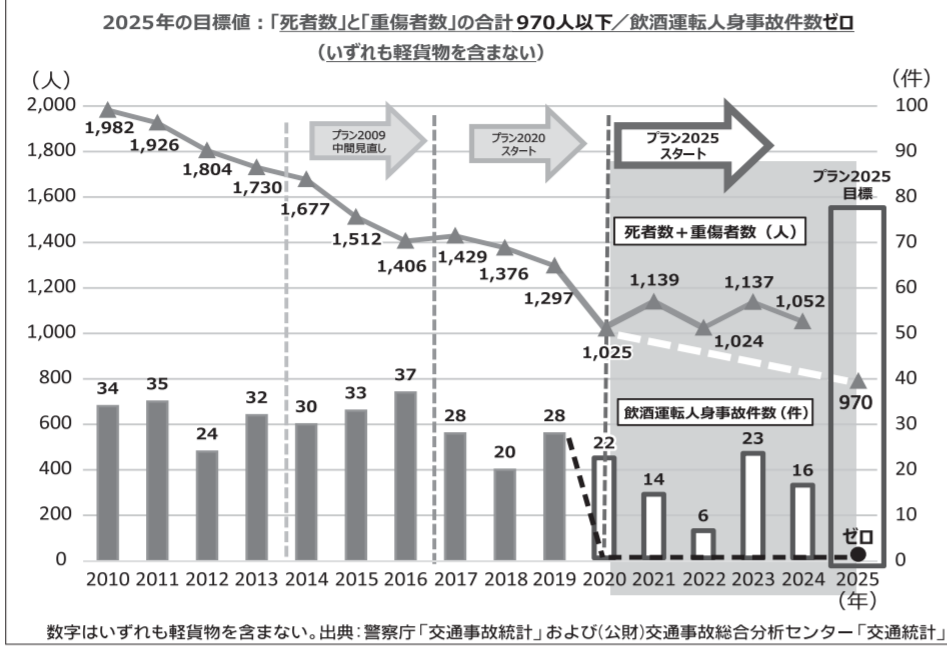


# 全日本トラック協会

## 10日は交通事故死ゼロを目指す日 確実な点呼など幅広く防止活動

全日本トラック協会(全ト協)寺岡洋一(会長)は、春の全国交通安全運動に基づく実施計画をまとめ、交通事故対策を推進する。重点推進項目として「飲酒運転の根絶」「追突事故及び交差点における事故の防止」を掲げた。また、「交

全日本トラック協会「トラック事業における総合安全プラン2025」の目標値と進捗状況(2024年)



2025年度を目標年とする「トラック事業における総合安全プラン2025」に掲げた「事業用トラックが第一当事者となる死者数+重傷者数の合計」は、目標(970人)以下に、24年度実績は1,052人だった。このため、会員各社による指導や教育といった事故防止活動を支援する。特に、交差点での左折巻き込み事故対策の強化を図るため、使用過程車に装着可能なAI機能を搭載した「側方衝突監視警報装置」への助成などを進める。

# 日本自動車連盟(JAF)

日本自動車連盟(JAF、坂口正芳会長)は、2025年10月にJAFウェブサイトの特設サイト「自転車ナビ」を公開した。これは自転車の安全な利用を啓発し、交通ルールの理解促進と事故防止を目的としている。自転車は子どもから大人まで幅広く利用されている一方、正しい交通ルールの認知や教育の機会が不足している。26年4月1日から改正道路交通法が施行され、自転車の乗り方や自転車関連の違反、事故への関心が高まっている。「自転車ナビ」では、未就学児の子どものから大人まで、それぞれのライフスタイルに応じて自転車に乗る時に気を付けてほしいことや自転車と関係する事故の事例、事故を避けるための対応のほか、年代を問わず自転車利用の際に押さえておきたいポイントを紹介している。

## 特設サイトで自転車の安全利用を啓発

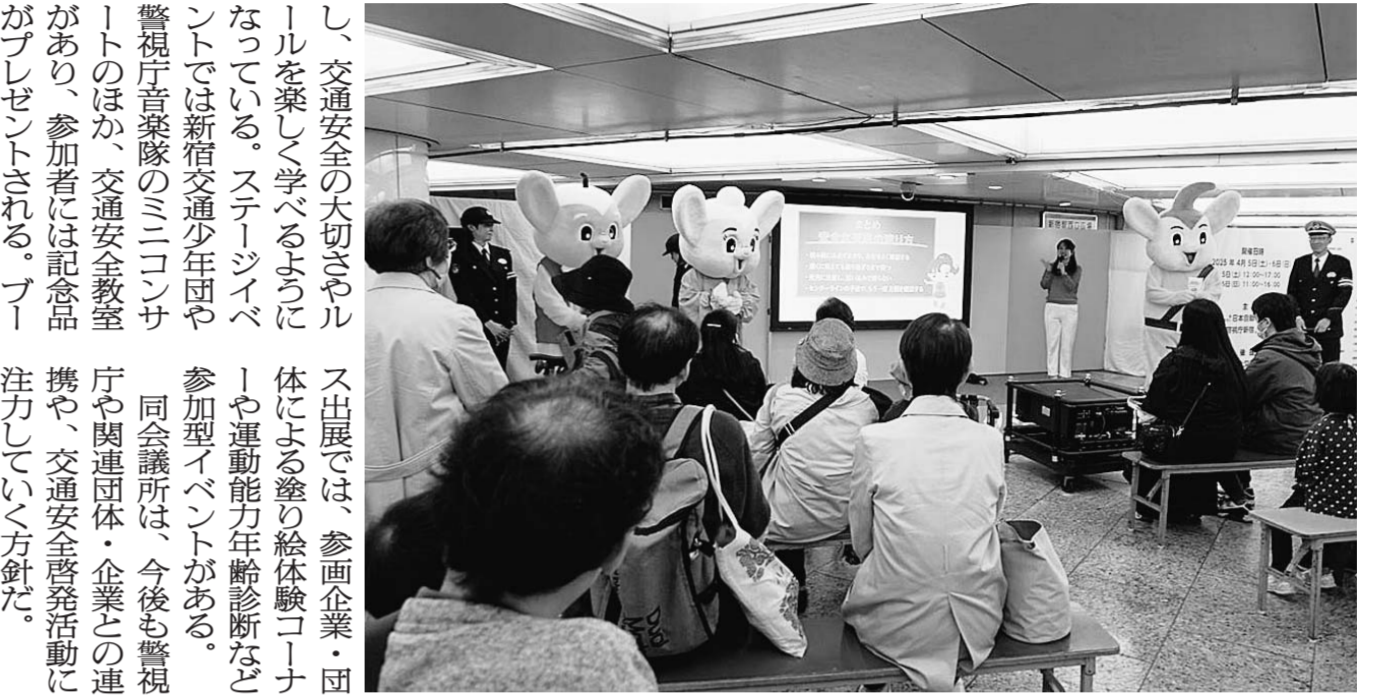
**問題** このまま直進しようとしています  
このとき、あなたはなにに注意しますか?

このイラストはイメージです

# 日本自動車会議所

日本自動車会議所(豊田章男会長)は、交通安全の大切さやルールを楽しく学べる体験型交通安全啓発イベント「交通安全 アクション2026」を開催する。4月4、5日の2日間、新宿駅西口広場イベントコーナーで開く。同イベントは自動車関連業界と官公庁が連携する交通安全イベントとして、春の全国交通安全運動期間に合わせて2001年から毎年行われている。警視庁新宿警察署との共催で、内閣府、国土交通省、警察庁、東京都、警視庁交通部が後援し、同会議所の会員団体をはじめ、38の団体・企業などが参画する。前回は2日間で37,000人が来場した。

## 「体験、通じ安全行動の大切さ知って



# 日本自動車販売協会連合会

日本自動車販売協会連合会(高田靖久会長)は、ディーラー業界の全国団体として交通事故のない安全な社会の実現に向けた活動を進めている。自動車販売店は地域に根差した存在であり、日常の販売活動や地域イベントを通じて交通安全の啓発に取り組む。警察庁の発表によると、2025年の交通事故発生件数は28万7,236件、負傷者数は33万8,294人、死者数は2,547人で、死者数は統計開始以降で最少となった。一方で依然として多くの事故が発生しており、交通安全意識の向上が求められている。こうした状況を踏まえ、毎年実施される「春の全国交通安全運動」に合わせ、各地の支部や販売店を通じて啓発活動を展開している。警察や自治体と連携した街頭キャンペーンでは、反

## 街頭活動など地域に根差した取り組み

「自動車販売店は地域社会の一員」との認識の下、交通安全運動への参加と安全技術の普及を通じて事故防止に貢献する方針だ。関係機関と連携しながら、交通安全意識の向上と安全なモビリティ社会の実現に向けた取り組みを進めている。

自動車関係団体 交通安全への取り組み

# 「お先にどうぞ」から始まる「思いやりティドライブ」

## 横断歩道をわたる人がいたら、「一時停止」をお願いします。

今年で11年目を迎えたJAFの「思いやりティドライブ」プロジェクト。データによれば歩行者が待つ信号機のない横断歩道で一時停止するクルマは年々増えてきましたが、未だ4割以上のクルマが停止していません。「安全で、笑顔あふれる交通社会」を実現するために、みなさんのご賛同とご協力を引き続きお願いします。

**歩行者が待つ信号機のない横断歩道で一時停止したクルマの割合**

※調査方法・結果の詳細はJAFのウェブサイトをご確認ください。

年々増加しています!

お先にどうぞ

一人ひとりの心の中に  
**Omoiyalty Drive**  
思いやりティドライブ

詳細は特設ウェブサイトをご覧ください  
JAF 思いやりティ 検索

# 日本二輪車普及安全協会

## 初心者向け安全講習 全国で94回予定

日本二輪車普及安全協会(倉石誠司会長)は、二輪車ユーザーがより安全・安心・快適で楽しいバイクライフを過ごせる社会を目指し、二輪車を取りまく環境の向上のために活動している。

2024年度より受講対象者の明確化・講習内容の大幅な見直しを図り、「Basic Riding Lesson」(ベーシックライディングレッスン、略称「BR L」)へ刷新し、公道走行に不安を抱えている人や、免許取得後間もない人、長いプランクがあり運転操作に不安を抱えているユーザーに提供していく。



また、二輪車の乗車時には、同乗者を含め適切なヘルメットの着用(あご紐は緩まないようしっかりと)と、同じく胸部プロテクターの着用を推奨し、安全訴求を継続して展開していく。

自動車関係団体

交通安全への取り組み

# 日本中古自動車販売協会連合会

## 交通遺児支援 引き続き会員から浄財



日本中古自動車販売協会連合会(JU中販連)は、1992年に設立20周年を記念して「交通遺児育英基金」を立ち上げた。JU中販連の会員から1億円の浄財を集めて基金を運用している。

2026年1月に開催されたJU中販連の理事会では、交通遺児育英基金に「交通遺児育英会(石橋健一会長)と交通遺児等育成基金(小幡政加)を加えて、地域の交通安全支援に役立ててもらうための寄付を行うなど、各地で活発に取り組んでいる。車は、人々の暮らしを豊かにする一方で、事故などによって人を傷つけてしまう危険な側面もある。

JU中販連と各県・地域の協会は、自動車の流通に携わる団体としての使命を持って、今後も取り組みを継続していく方針だ。

交通安全への取り組み

**新宿**

参加体験型イベント

# 交通安全 アクション2026

【開催日時】 2026年 4月4日(土) 12:00~17:00 5日(日) 11:00~16:00

【開催場所】 東京都新宿区西新宿一丁目地先 新宿駅西口広場イベントコーナー

<アクセス> JR・小田急・京王線新宿駅西口、都営地下鉄・東京メトロ新宿駅下車 徒歩1分

**参加無料**

交通安全教室

警視庁音楽隊と新宿交通少年団のミニコンサートあり

ピーポくんがくるよ



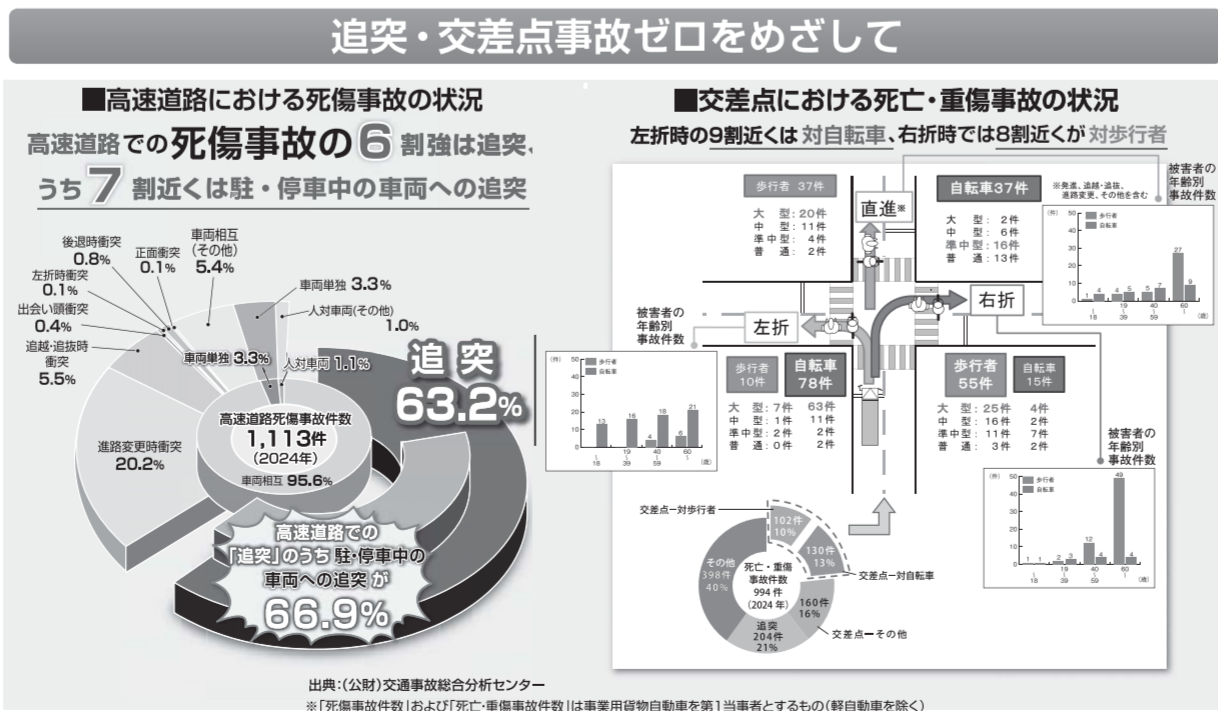
# 生命のメッセージ展と併催した事故防止セミナーを全国展開

## 4月10日は「事業用トラックの交通事故ゼロを目指す日」

全日本トラック協会では、高速道路での死傷事故の6割強を占める「追突事故」、及び死亡・重傷事故の約4割を占める「交差点事故」を最重点推進項目としています。

追突・交差点事故防止対策を図るためには、交通事故実態に即した運転者への指導・教育が重要であるため、全ト協制作の事故防止マニュアルを活用した事故防止セミナーを全国展開します。

また、NPO法人いのちのミュージアムと連携して、交通事故防止セミナーでの「生命のメッセージ展」の併催により、人命の尊さや事故被害者の心情などを広く共有する活動を全国展開します。



### 「総合安全プラン2025」目標達成に向けて

トラック運送業界では、令和7年までの5か年計画で「トラック事業における総合安全プラン2025」の取り組みを進めており、「事業用トラックの交通事故ゼロを目指す日」を定めるとともに「飲酒運転の根絶」「追突事故の防止」「交差点事故の防止」を最重点推進項目として、安全運行の確保に積極的に取り組みます。

#### 【全ト協：令和7年目標値】 ※軽貨物を含まない

- 死者数+重傷者数 **970人以下**
- ※令和7(2025)年までに死者数+重傷者数を「970人以下」とする目標達成のため、各県(車籍別)の共有目標を車両台数1万台あたりの死者数と重傷者数の合計を「6.5人以下」として取り組みます。
- 飲酒運転 **ゼロ**



公益社団法人  
**全日本トラック協会**

<https://jta.or.jp>